

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	あさがおきつづ八雲		公表日		2025年 4月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	・十分な広さとなっている ・適切である	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	・足りない場合は前もってヘルプを依頼している。	・曜日や時間帯によって、足りないこともある。 正職員が休んだ時の有資格者数が課題である。 ・送迎時は添乗がないときがある。 ・子ども8人までは運転手2名で回れるが、9名以上の利用があるときはヘルプを頼まないといけない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	・ベビーゲートでプレイルームと勉強部屋を分けている。 ・児童は利用しやすく、職員は働きやすい環境にあると思う。 ・スケジュールが分かりやすいよう、ホワイトボードに時間と取り組みを書いている。 ・療育・着替え・自由あそびの場を分けることで、分かりやすく動きやすいよう環境を整えている。 ・視覚支援がされている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	・清掃は毎日担当して行っている。 ・清潔さは保たれている。 ・おもちゃをきっちり片付け、食事の際など目に入らないようにできている。 ・勉強・着替え・遊びのスペースが分かれている。	・柵を乗り越えてしまうことがあり、注意が必要。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	・静養室があり、着替えや気持ちを落ち着かせる空間を作っている ・静養室などの環境を整えている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・月に1回事業所会議を行っており、振り返りを行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・年に1回実施され、HPで公表している。 ・保護者の方の意見を参考に改善している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・月に1回事業所会議を行っており、意見があれば話すようにしている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	25%	75%		・第三者による外部評価が行われていないように思う。 ・過去に行ったことはあるが、最近は行っていない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・研修があれば周知され参加したい人が参加できるようになっている ・事業所内研修も充実させている	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・保護者さんの悩みや要望をもとに作成されている ・HP上にも公表されている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	・ご家族や利用者様の意向をもとに、十分な聞き取りをした上で設定を行っている。 ・保護者の方へのヒアリングを丁寧に行っている	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・事業所会議で話し合って検討している。 ・個別支援の相談はどの都度行っている。 ・職員間で意見を出し合うようにしている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・一人一人子どもにあった支援を行っている。 ・支援員で情報を共有し支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	・ボードやノートなどで共有している ・日常の観察で得られる情報をしっかり伝えている	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・本人支援(五領域に分けて)、具体的な支援内容を設定している ・家庭での聞き取りをしっかりと行い設定し行っている	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・行っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・週ごとにプログラムの変更を行っている ・毎月違う製作や手作りおやつを考えている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・行っている ・要望に合わせて行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・行っている ・出勤時間がバラバラなので連絡ノートやホワイトボードを活用し共有、支援を行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・行っている ・退勤時間がバラバラなので連絡ノートやホワイトボードを活用し共有、支援を行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・ホワイトボードに記入している ・その後印刷し、保管している	
関係機関や保護者との連携	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・行っている ・児童の様子に合わせて行っている	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・参画している ・相談支援員と連絡を取り合い、行っている	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	88%	13%	・行っている ・関係各機関と連携を取り、支援の方向性を決めている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	・行っている ・卒園・入学の際に不安などあれば幼稚園・保育園と連携、会議などでやり取りしている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	75%	25%	・行っている	
	28	(28~30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		100%	0%	・訪問支援に来ていただいており、見学と振り返りを分けて行っている		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	13%	88%	・他との交流会を行ったことはない ・コロナや感染症予防の観点から、交流を現在控えている		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・帰りの送迎時や電話連絡、個別の面談時に情報共有を行っている ・連絡ノートを活用し、お伝えしている		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	63%	38%	・研修の機会は設けていないが情報提供は行っている ・感染症予防の観点により研修は行っていないが、アドバイスは行っている		

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・入所時にすべて説明をしており、変更があればその都度連絡している 	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・設けている ・行っている 	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回同意を得ている ・行っている 	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・連絡ノート、面談、電話にておこなっている 	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会を年1回行っている ・行っている 	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・個別面談などの希望があれば日程を調節し設けている 	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・毎月お便りとブログを更新している 	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・注意している ・鍵付きの書庫に保管している 	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・絵カードを用いて配慮している 	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	38%	63%	<ul style="list-style-type: none"> ・招待したことはないが、市が開催するフェアなどに参画している ・感染症の観点から行えていない 		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・毎月避難訓練を行っており、マニュアルも周知している 	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	88%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月避難訓練を行っている ・訓練は行っているが、BCPの策定は分からない 	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・保護者さんに確認し、服薬のある子どもに対して把握できている 	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・アレルギーのある子どもに対して把握できている、適切な対応ができている 	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行われている 	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・避難経路や災害時の対応は書面で配布し、保護者さんに共有している 	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	88%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・ヒヤリハットがあった際にはその月の会議で話し合っている ・共有ノートにて周知している 	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止のため事例をあげて話し合いを行っている ・研修に参加する等、適切な対応ができるよう努めている 	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止とともに身体拘束についても話し合いを行った ・身体拘束が必要な際には、記載し、保護者の同意を得ている 	